

舵輪

十月の行事

「新海王丸入港」

十月十八日から二十二日の間、新湊市制施行五十周年を記念して「新海王丸」が富山新港に寄港しました。歓迎出艇を希望する海王丸ボランテニア十九名により、カッター二艇が出艇、海王丸船尾付近で「櫂立て」を行い「新海王丸」の入港を祝いました。

停泊期間中、子供達と船長ふれ合いトーク・セイルドリル・一般公開など数多くのイベントが催され、富山新港は活気づきました。夜間は新旧海王丸二隻でイルミネーションを行い、新港の夜景に華を添えました。

二十二日午後二時、雨の中、「新海王丸」は登舷礼を行って出港。実習生の「ごきげんよう」が港内にこだましました。御安航を祈ります。

「十・十一月の総帆展帆」

十月七日・二十一日及び十一月四日総帆展帆が行われました。二週間ごとに行っているので、展帆・畳帆の作業は機敏になり所要時間は短縮、さらに最後の総帆展帆は掛け声・アンサーバツクがしっかりと行われていたので、活気のある総帆展帆となりました。来年もこのように活気ある総帆展帆にしていきたいと思っています。

十月二十一日の昼休みは「新海王丸」の見学、最終日の昼休みは第七回海王丸運動会（ネプチューニアード）が行われました。今年はミズン・ジガー・マストチームが優勝しました。

今年度は天候に恵まれ、無事十回の総帆展帆が終了、展帆に八回以上参加した精勤賞受賞者は五十四名を数えました。皆様どうもお疲れさまでした。

「アンペンディングセイル」

十一月四日最後の総帆展帆を行って翌日、セイルの取り外し作業（アンペンディングセイル）が行われました。参加ボランテニアは十四名。天気は不安定な状態でしたが、作業は予定通り行われました。午前中に、フォア・メイン・ミズン・マスト横帆全て、バウスプリット及び各

マスト最下段ステイスルを取り外し、セイルロッカーに収めることができました。午後は各マスト上段のステイスル及びジガー・マストのセイルを取り外し、作業は全て終了。その直後大雨が降りましたが、皆様の素早い作業により、セイルを濡らすことなく収めることができました。十一月六日天気は雨でしたが、マスト塗装準備のため、各マスト石鹸拭きを実施、雨にもめげず一人のボランテニアが参加し、石鹸拭きの手助けを行いました。今年の海王丸の展帆関係の作業は全て終了しました。ご協力どうも有り難うございました。

ボランテニア特別寄稿

初めての飛鳥クルーズ

玉井 文次

私は、クルーズは何度か経験していましたが、「飛鳥」でのクルーズは経験したことがなかったため、一度乗船したいと思っていました。

今年九月、新湊市制五十周年記念で、「豪華客船飛鳥出雲クルーズ」が企画されていることを知りました。クルーズの期間中は、仕事が休めそうなので、参加を決定し、五月上旬に申し込みを行いました。そして、八月下旬に悲願の「飛鳥クルーズ」の切符を手にする事ができました。

第一日目の九月六日、富山新港公共埠頭に行くと、白い大きな船体の「飛鳥」が目に入りました。受付を行い乗船、荷物を部屋に置いて船内見学を行いながら出港を待ちました。午前十一時、「飛鳥」はゆつくりと離岸、乗客は色とりどりの紙テープをプロムナードデッキから投げ見送りに来た人との別れを惜しんでいました。

穏やかな日本海を航海して間もなく、昼食の案内があり、フォア・ミッド・メイン・マストの移動、昼食（和食）を頂きました。その後グラウンドホールで船内での注意事項、クルーズの予定やイベントなどのオリエンテーションが行われました。

船には数多くのイベントホールがあり、催し物を楽しむことができます。私はその後同じホールにて、「出雲文化と越中について」という講演を聞きました。今夕のドレスコードはインフォーマルでツィッティング。夕食はフランス料理で、ゆつくりと食事をすることができました。（今回の航海のデイナーは二晩ともフランス料理が中心の内容となっていました。）食事の後、再びグラウンドホールに足を運び、プロダクションショーを拝見、ショーの後は大浴場へ行き、大きな展望風呂でくつろいで、明日に備え休むことにしました。

二日目、眠りが覚めた後、散歩を行いました。夜の間に雨が降ったので、木甲板は濡れていました。軽く散歩を行った後、朝食を行い入港作業を見学、朝七時に境港に入港、その後上陸準備とあわただしい朝でした。

八時半、出雲バスツアーに出発。約一時間乗車の後、足立美術館に到着しました。横山大観の作品をはじめ、近代日本画壇の巨匠たちの作品など千三百点が収められています。また、美術館には手の行き届いた誠に素晴らしい庭園がありそれを見て、大いに感動しました。見学時間は一時間と短かったですが、出雲の芸術を大いに堪能しました。

次の見学場所は出雲大社でした。初めて見る出雲大社は、規模がとて大きく立派なものでした。旧社殿の柱が近くにあったので見学しましたが、その大きさに驚きました。お参りを行った後、昼食。内容は出雲ならではの鯛飯と出雲そばが出ました。松江市で小泉八雲記念館周辺を見学、町をじっくりと見学したかったのですが、残された時間が少なかったため、満足に散策できませんでした。午後五時頃、帰船。午後六時、「飛鳥」は境港を離岸、富山に向けて航海を始めました。

午後八時食事をし、その後、グラウンドホールにて催し物を楽しみました。夜の航海は今晚が最後なので、船で出される夜食を食べてみようと思いきや、ダイニングルームへ行ってしまいました。部屋には様々な食べ物があり、内容も充実。夜食に大満足した後、展望風呂でくつろぎ、明日に備え休みました。

三日目、「飛鳥」を大いに楽しもうと思いい朝食の後フィットネス体操に参加。心地よい汗を流した後、グラウンドホールにて、「船長よもやま話」を拝聴。「飛鳥」船長が、航海や船のお話などを楽しく語ってくれました。

船で配布されるプログラムを見て、他のイベントなどにも顔を出し、卓球大会、ブリッジ見学、ピング大会（残念ながら賞品を得ることはできませんでした。）などに参加、船上での楽しい時間を過ごしました。

時間はあっという間に流れ、午後四時富山新港に到着。多くの思い出を胸に秘め、三日間お世話になった「飛鳥」を下船しました。

今回の航海は天気に恵まれ、穏やかな航海でした。日本を代表する豪華客船「飛鳥」で船旅を行えたことに大満足しています。これからもこのような、手短なクルーズがあれば、また参加したいと思えます。

帆船「海星」十周年記念パーティー

田口 松男

十月十三日、横浜ぶかり棧橋に停泊している帆船「海星」が見える「パシフィック横浜」で、海星十周年記念パーティーが行われました。

帆船「海星」は一九九一年（平成三年）建造の地ポランドで改修工事を行い、英国ウエイマスで専門家の指導の下、セイルトレーニングのための艀装工事が行われました。「地球時代を迎えたグローバルな時代に、グローバルな夢を」との願いを込めて「海星」と命名されました。その年の九月から、英国を出発して訓練航海を行ってきました。この十年間の歴史を分かりやすく紹介するため航跡図、写真パネル、海外からのメッセ

ージなどが会場に展示されていました。アメリカのセイルトレーニング協会から協会旗が送られた後、クリス初代専任教官（注・1）、航海訓練所・安本理事、長、横浜港湾局からの祝辞がありました。パーティーではいろいろある方と会うことができました。「新海王丸」の研修

舵輪

生でお世話になった安本理事長「海星」の乗船でお世話になったクリス初代専任教官、航海訓練所の川路さんから懐かしい方々と、かつての思い出話や、船の話などをして、大いに盛り上がりました。パーティーの途中、海星プレミアグツズのオークションなどのイベントが行われ、会場の熱気は益々高くなりました。パーティーは、非常に有意義なものであったと思います。

「海星」の十周年及び今後の発展と、二十一世紀の門出を祝い、一同乾杯！

(注釈・1)クリス初代専任教官
クリス・ブレイク (Chris Blake) 氏。
「海星」初代専任教官。世界のセイルトレーニングの活動の中で、実績、実力共に最も高く評価されている船長である。「海星」導入時から約二年乗船し、セイルトレーニングの基礎作りなどに尽力された。
現在オーストラリアにある「エンディバー」(レプリカ)の船長として活躍中。

十一月期主イベント

「海王丸ボランティアの集い」

十二月一日(土)海王丸ボランティアの集いを行います。詳細については下のとおりです。

日時	平成十二年十二月一日(土) 受付開始 午後六時 開催時刻 午後六時三十分
場所	とやま自遊館(地図参照) 富山市湊入船町9番1号 TEL 076-444-2100 (JR富山駅北口から徒歩十分)
交通	できれば公共の交通機関でお願いいたします。駐車場は完備してませんが車が多ければ入れないことがあります。
イベント内容	代表挨拶 精勤賞授賞 ゲーム ボランティアからの挨拶 船長挨拶 等
会費	無料

皆様のお越しをお待ちしています。

「餅つき大会」

海王丸ボランティアの親睦を図ること、海王丸の安全、ボランティアの発展、見学者の健康を祈願するため餅つき大会を行います。予定等は左のとおりです。

日時	平成十三年十二月二十二日 (日付注意) 開始時刻 午前九時
場所	海王丸西側棧橋(乗船口横)
内容	餅つき、お飾り用餅作り、豚汁作り及び乗船者への振る舞い
予定	九時 作業開始 十時 つき始め 十一時 振る舞い (乗船見学者先着百名に振る舞い予定) 十五時 後片づけ、解散

80kgの餅を作るので、皆様の参加をお願いします。
海王丸ボランティア相互の親睦及び乗船券見学者の交流を深める餅つき大会にしたいと思っております。奮って御参加下さい。皆様のお越しをお待ちしています。

「鏡開き大会」

一月十三日(日)鏡開き大会を行います。皆様の参加をお待ちしています。

日時	平成十四年一月十三日(日) 開始時刻 午前九時
場所	海王丸西側棧橋(乗船口横)
内容	餅焼き及びぜんざいの振る舞い
予定	九時 作業開始 十時半 振る舞い始め (乗船見学者先着百名に振る舞い予定) 十三時 後片づけ、解散

「二月ボランティア研修」

海王丸船内案内の研修を一月二十日に行います。希望者は左記のとおり参加をお願いします。

日時	平成十四年一月二十日(日) 午後一時～午後四時
----	----------------------------

場所 海王丸第一教室
内容 海王丸船内案内のテキストの確認及び案内方法の確立
返送用の葉書を同封しています。返信用の葉書に必要事項を記入の上、十一月二十四日迄に返送をお願いします。

新ボランティア誕生

九月～十月の新しい仲間を紹介します。

樋爪 昭時 さん	竹沢 武 さん
草嶋 勝 さん	加藤 和彦 さん
藤田 直子 さん	丸 元夫 さん
山田 慶 さん	川崎 哲史 さん

宜しく願います。

展覧等予定

日時	名称	気象	参加人数	ヤード等	その他
十月 七日	総帆展帆	晴	六十七名	スターボードタックスクエアヤーズ	
十月 二十一日	総帆展帆	晴	八十四名	ポートタッククシャーブアップヤーズ	
十一月 四日	総帆展帆	曇	七十二名	スターボードタッククシャーブアップヤーズ	
十一月 五日	アンペンディングセイルズ総帆	曇のち雨	十四名		
十一月 六日	マストソーピング	雨	一名		

あとかき

セイルの作製作業で多数のボランティアの協力が欲しいと加藤ボースンから依頼がありました。オフシーズンですが、海王丸甲板作業の手伝いに来て下さい。参加をお待ちしています。冬になりまして。皆様、くれぐれ怪我・病気がないように気をつけて下さい。良いお年を。